

簡単！スムーズ！

PL-590*Tシリーズ置き換えBOOK

はじめに

10.4 型のパネルコンピュータ PL-5910 シリーズは、2005 年 1 月の発売開始から約 4 年半、また旧機種 PL-5700・PL-5900 シリーズを含めると 13 年という長きにわたり、MS-DOS 対応のパネルコンピュータとしてご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

しかしながら、市場における IDE 接続の FDD ドライブ・HDD ドライブなど重要な部品の供給終了などにより、弊社としても製品の供給継続が難しい状況になっており、現在販売している PL-5910 シリーズをもちまして、MS-DOS のサポート機種および 10.4 型パネルコンピュータの製品供給を終了する予定でございます。

本資料によりお客様でのパネルコンピュータの置き換えをご検討いただければ幸いです。今後とも弊社製品を何卒よろしく願いたします。

生産中止・最終受注時期等は別途正式にご案内いたします。

なお、生産中止のホームページ告知から 7 年間、弊社にて修理保守の対応をさせていただきます。ただし、修理部材の状況によっては早期に終了する、もしくは修理費用の価格見直しを行う場合もございますので詳しくは「おたすけ Pro！ サービスリペア」サイト

(<http://www.proface.co.jp/otasuke/repair/>)またはリペアセンターへご確認ください。

本資料では PL-590*T を PL3000、PS3000、FP3000 シリーズへ置き換える手順や注意点をご紹介します。

なお、おすすめの代替機種は以下の通りです。

ご使用の機種	代替機種
PL-590*T	PL-3600T
	PS-365*A
	PS-345*A
	FP-3500T(+ 市販 PC)

初版 2009 年 8 月

目次

はじめに	2
目次	4
第1章 PL-590*Tの代替機種について	6
第2章 仕様比較	7
2.1 PL-590*TとPL-3600Tの仕様比較	7
2.2 PL-590*TとPS-365*Aの仕様比較	9
2.3 PL-590*TとPS-345*Aの仕様比較	11
2.4 PL-590*TとFP-3500T(+市販のPC)の仕様比較	13
第3章 ハードウェアの互換性について	15
3.1 インターフェイス位置の違い	15
3.1.1 PL-590*TとPL-3600T(2 スロットタイプ)	15
3.1.2 PL-590*TとPS-365*A	17
3.1.3 PL-590*TとPS-345*A	19
3.1.4 PL-590*TとFP-3500T	21
3.1.5 各インターフェイスの名称(PL3000/PS3000/FP3000 シリーズ共通)	23
3.2 CPUについて	24
3.3 メインメモリについて	24
3.4 パネルカット寸法について	24
3.5 プリンタ、PS/2、FDD、シリアルインターフェイスについて	24
3.6 RASインターフェイスについて	24
3.7 ハードディスクについて	24
3.8 DVI-インターフェイスについて	24
3.9 拡張スロットについて	25
3.10 FP-3500TのUSBインターフェイスについて	25
3.11 オプション品について	25
3.12 周辺機器の動作確認一覧	25

第 4 章 ソフトウェアの互換性について 26

4.1 機種別対応OS 26

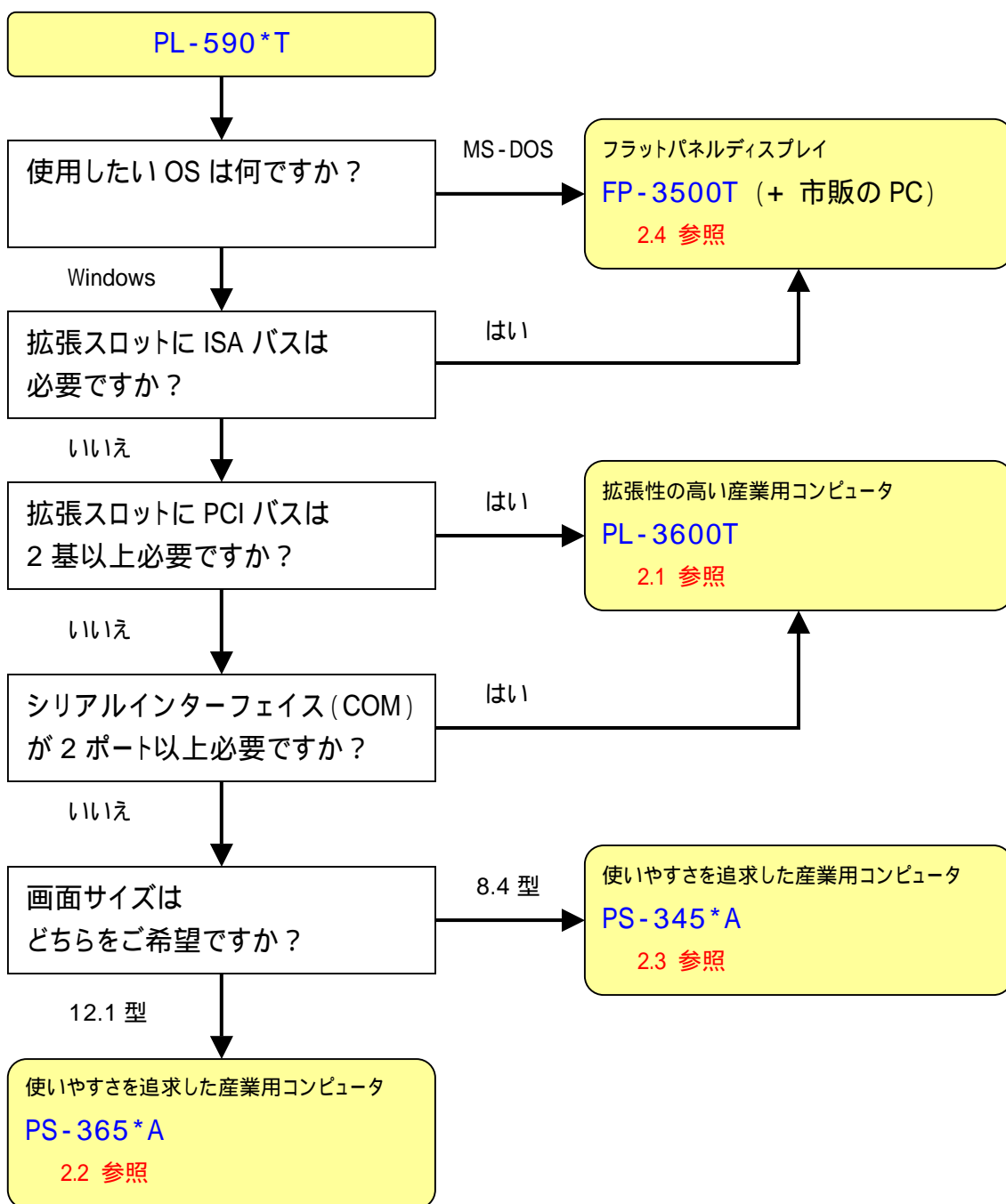
4.2 MS-DOSの互換性 27

4.3 WINDOWSの互換性 27

4.4 PL-590*Tとの専用ソフトウェア比較 28

第1章 PL-590*T の代替機種について

PL-590*T から置き換える際は、お客様の環境に合わせて以下のフローチャートで最適な機種を選定してください。



第2章 仕様比較

2.1 PL-590*TとPL-3600Tの仕様比較

		PL-590*T	PL-3600T
CPU	T11/T41	AMD-K6®-2 300MHz (AMD 社製)	UP! Intel® Core™ Duo 2.0GHz 3.2 参照
	T12/T42	AMD-K6- E+ 500MHz (AMD 社製)	
	T12-233	Pentium® MMX 233MHz (Intel 社製)	
メインメモリ	T11/T41	2 スロット (最大 128M バイト)	UP! 2 スロット (最大 4G バイト) 3.3 参照
	T12/T42	2 スロット (最大 256M バイト)	
	T12-233		
グラフィック		VGA (640 × 480 ドット)	UP! SVGA (800 × 600 ドット)
表示色	T11/T41	16,777,216 色	262,144 色
	T12/T42	65,536 色	
	T12-233		
パネルカット寸法		W291.5 × H251.5mm	NEW! W295.5 × H243.5mm 3.4 参照
外形寸法 (スロット数は拡張スロットの数)		W311 × H271 × D130 mm (PL-5900T:3 スロット)	NEW! W338 × H286 × D218mm(4 スロット) W338 × H286 × D166mm(2 スロット) 3.4 参照
		W311 × H271 × D93 mm (PL-5901T:1 スロット)	
シリアル I/F	COM1	RS-232C	UP! RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	RS-232C (RI/+5V 切替可)
	COM3	RS-232C (RI/+5V 切替可)	RS-232C
	COM4	無	NEW! RS-232C
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	USB 3.5 参照
キーボード I/F		PS/2	USB 3.5 参照
マウス I/F		PS/2	USB 3.5 参照
USB		USB Ver.1.1 準拠 側面 × 1、前面 × 1	UP! USB Ver.2.0 準拠 側面 × 4、前面 × 1
イーサネット	LAN1	10BASE-T/100BASE-TX	UP! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T

	LAN2	無	NEW! 10BASE-T/100BASE-TX
RAS I/F		有	有 3.6 参照
ディスク	FDD	2 モード 3.5 インチ FD	USB 3.5 参照
	IDE	・2.5 型 HDD ユニット (PL-5900T × 2 PL-5901T × 1) ・ミラーディスク (T12-233 は無し)、CD-ROMドライブ × 1	NEW! ・CF カードスロット × 1 (Type I/II 対応) ・DVDドライブ × 1
	Serial ATA	無	NEW! Serial ATA Rev.1.0a × 2 2.5 型 HDD ユニットまたは SSD ユニット 3.7 参照
サウンド		無	NEW! スピーカ出力
ビデオ		無	NEW! DVI-I 出力 3.8 参照
拡張スロット		ISA バス × 3 (PL-5900T) (第 1、2 スロットは PCI バスが選択可能)	NEW! PCI (Rev.2.3) × 4 or 2 3.9 参照
		PCI/ISA × 1 (PL-5901T)	

T11/T41 : PL590* - T11/PL-590* - T41-24V

T12/T42 : PL-590* - T12/PL590* - T42-24V

T12-233 : PL-590* - T12-233

2.2 PL-590*T と PS-365*A の仕様比較

		PL-590*T	PS-365*A
CPU	T11/T41	AMD-K6®-2 300MHz (AMD 社製)	UP! Intel® Celeron M 1.5GHz(3650A) Intel® ULV Celeron M 1GHz(3651A)
	T12/T42	AMD-K6- E+ 500MHz (AMD 社製)	
	T12-233	Pentium® MMX 233MHz (Intel 社製)	
メインメモリ	T11/T41	2 スロット (最大 128M バイト)	UP! 1 スロット (最大 1G バイト) 3.3 参照
	T12/T42	2 スロット (最大 256M バイト)	
	T12-233		
グラフィック		VGA (640 × 480 ドット)	UP! XGA (1,024 × 768 ドット)
表示色	T11/T41	16,777,216 色	262,144 色
	T12/T42	65,536 色	
	T12-233		
パネルカット寸法		W291.5 × H251.5mm	NEW! W301.5 × H227.5mm 3.4 参照
外形寸法 (スロット数は拡張スロットの数)		W311 × H271 × D130 mm (PL-5900T:3 スロット)	NEW! W313 × H239 × D103mm(PS-3650A) W313 × H239 × D60mm(PS-3651A) 3.4 参照
		W311 × H271 × D93 mm (PL-5901T:1 スロット)	
シリアル I/F	COM1	RS-232C	UP! RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	USB 3.5 参照
	COM3	RS-232C (RI/+5V 切替可)	USB 3.5 参照
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	USB 3.5 参照
キーボード I/F		PS/2	USB 3.5 参照
マウス I/F		PS/2	USB 3.5 参照
USB		USB Ver.1.1 準拠 側面 × 1、前面 × 1	USB Ver.1.1 準拠(前面 × 1) UP! USB Ver.2.0 準拠(側面 × 4)
イーサネット	LAN1	10BASE-T/100BASE-TX	10BASE-T/100BASE-TX
	LAN2	無	NEW! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T
RAS I/F		有	有

ディスク	FDD	2モード3.5インチFD	USB 3.5 参照
	IDE	・2.5型HDDユニット (PL-5900T × 2 PL-5901T × 1) ・ミラーディスク(T12-233は無 し)、CD-ROMドライブ × 1	NEW! ・CFカードスロット × 1 (Type I/II 対応)
	Serial ATA	無	NEW! Serial ATA Rev.1.0 × 1 2.5型HDDユニット 3.7 参照
PCMCIA		無	NEW! PCカードスロットカードバ ス対応(ZOOMED VIDEO、 SOUND 機能除く) Type × 1スロット
サウンド		無	NEW! ステレオスピーカ出力
拡張スロット		ISAバス × 3 (PL-5900T) (第1、2スロットは PCIバスが選択可能)	NEW! PCI (Rev.2.2) × 1 (PS-3650A) スロット無し(PS-3651A)
		PCI/ISA × 1 (PL-5901T)	3.9 参照

T11/T41 : PL-590*-T11/PL590*-T41-24V

T12/T42 : PL590*-T12/PL-590*-T42-24V

T12-233 : PL-590*-T12-233

2.3 PL-590*T と PS-345*A の仕様比較

		PL-590*T	PS-345*A
CPU	T11/T41	AMD-K6®-2 300MHz (AMD 社製)	UP! ULV Intel® Celeron® M (1GHz)
	T12/T42	AMD-K6- E+ 500MHz (AMD 社製)	
	T12-233	Pentium® MMX 233MHz (Intel 社製)	
メインメモリ	T11/T41	2 スロット (最大 128M バイト)	UP! 1 スロット (最大 1G バイト) 3.3 参照
	T12/T42	2 スロット (最大 256M バイト)	
	T12-233		
グラフィック		VGA (640 × 480 ドット)	UP! SVGA (800 × 600 ドット)
表示色	T11/T41	16,777,216 色	262,144 色
	T12/T42	65,536 色	
	T12-233		
パネルカット寸法		W291.5 × H251.5mm	NEW! W218.5 × H165.5mm 3.4 参照
外形寸法 (スロット数は拡張スロットの数)		W311 × H271 × D130 mm (PL-5900T:3 スロット)	NEW! W230 × H177 × D120mm(PS-3450A) W230 × H177 × D65mm(PS-3451A) 3.4 参照
		W311 × H271 × D93 mm (PL-5901T:1 スロット)	
シリアル I/F	COM1	RS-232C	RS-232C
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	UP! RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM3	RS-232C (RI/+5V 切替可)	USB 3.5 参照
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	USB 3.5 参照
キーボード I/F		PS/2	USB 3.5 参照
マウス I/F		PS/2	USB 3.5 参照
USB		USB Ver.1.1 準拠 側面 × 1、前面 × 1	UP! USB Ver.2.0 準拠 底面 × 4
イーサネット	LAN1	10BASE-T/100BASE-TX	10BASE-T/100BASE-TX
	LAN2	無	NEW! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T Wake On LAN 対応

RAS I/F		有	無
ディスク	FDD	2 モード 3.5 インチ FD	USB 3.5 参照
	IDE	・2.5 型 HDD ユニット (PL-5900T × 2 PL-5901T × 1) ・ミラーディスク (T12-233 は無 し)、CD-ROM ドライブ × 1	NEW! ・2.5 インチ HDD × 1 (プライマリマスタ) ・CF カードスロット × 2 (プライマリスレーブおよびセカンダ リマスタ)
サウンド		無	NEW! ステレオスピーカ出力
拡張スロット		ISA バス × 3 (PL-5900T) (第 1、2 スロットは PCI バスが選択可能)	NEW! PCI (Rev.2.2) × 1 (PS-3450A) スロット無し(PS-3451A)
		PCI/ISA × 1 (PL-5901T)	3.9 参照

T11/T41 : PL-590*-T11/PL590*-T41-24V

T12/T42 : PL590*-T12/PL-590*-T42-24V

T12-233 : PL-590*-T12-233

2.4 PL-590*T と FP-3500T(+市販の PC)の仕様比較

		PL-590*T	FP-3500T(+市販の PC)
CPU	T11/T41	AMD-K6®-2 300MHz (AMD 社製)	接続 PC に依存
	T12/T42	AMD-K6- E+ 500MHz (AMD 社製)	
	T12-233	Pentium® MMX 233MHz (Intel 社製)	
メインメモリ	T11/T41	2 スロット (最大 128M バイト)	接続 PC に依存
	T12/T42	2 スロット (最大 256M バイト)	
	T12-233		
グラフィック		VGA (640 × 480 ドット)	
表示色	T11/T41	16,777,216 色	262,144 色
	T12/T42	65,536 色	
	T12-233		
パネルカット寸法		W291.5 × H251.5mm	NEW! W301.5 × H227.5mm 3.4 参照
外形寸法		W311 × H271 × D130 mm (PL-5900T)	W317 × H243 × D58 mm 3.4 参照
		W311 × H271 × D93 mm (PL-5901T)	
シリアル I/F	COM1	RS-232C	接続 PC に依存
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	接続 PC に依存
	COM3	RS-232C (RI/+5V 切替可)	接続 PC に依存
	COM	無	NEW! タッチパネルデータ送信用
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	接続 PC に依存
キーボード I/F		PS/2	接続 PC に依存
マウス I/F		PS/2	接続 PC に依存
USB		USB Ver.1.1 準拠 側面 × 1、前面 × 1	MS-DOS 環境では使用不可 3.11 参照
イーサネット	LAN1	10BASE-T/100BASE-TX	接続 PC に依存
RAS I/F		有	無
ディスク	FDD	2 モード 3.5 インチ FD	接続 PC に依存

	IDE	<ul style="list-style-type: none"> ・2.5 型 HDD ユニット (PL-5900T × 2 PL-5901T × 1) ・ミラーディスク (T12-233 は無し)、CD-ROMドライブ × 1 	接続 PC に依存
ビデオ		無	NEW! アナログ RGB 入力 × 1 DVI-D 入力 × 1
拡張スロット		ISA バス × 3 (PL-5900T) (第 1、2 スロットは PCI バスが選択可能)	接続 PC に依存
		PCI/ISA × 1 (PL-5901T)	

T11/T41 : PL590*-T11/PL-590*-T41-24V

T12/T42 : PL-590*-T12/PL590*-T42-24V

T12-233 : PL-590*-T12-233

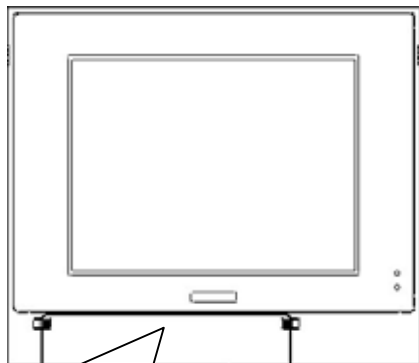
第3章 ハードウェアの互換性について

3.1 インターフェイス位置の違い

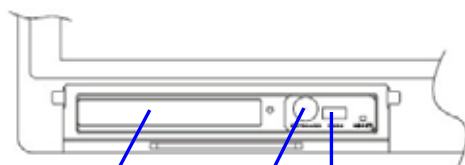
3.1.1 PL-590*TとPL-3600T(2スロットタイプ)

PL-590*TとPL-3600Tの前面図

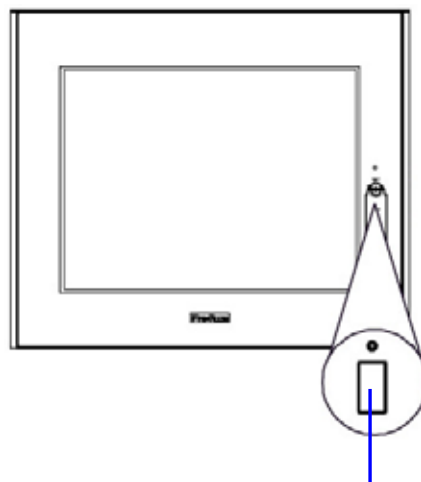
PL-590*T



【フロントメンテナンスハッチ内部】

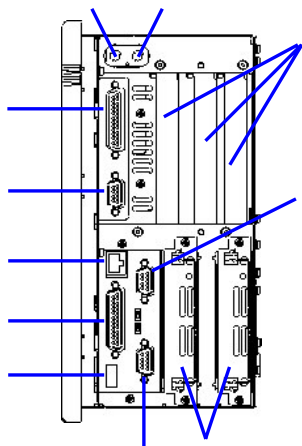


PL-3600T



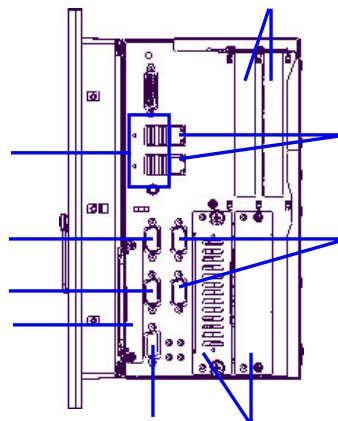
PL-590*T と PL-3600T の側面図

PL-590*T



PL-5911T の は
1 スロットになります。

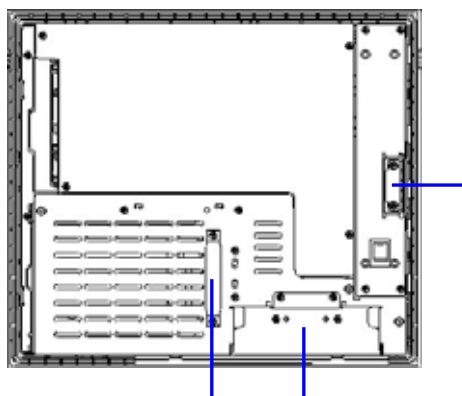
PL-3600T



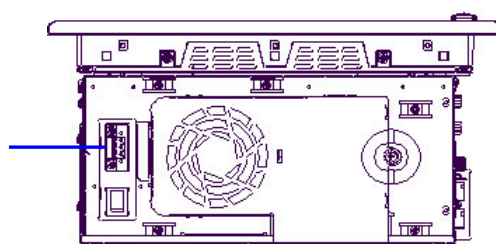
4 スロットタイプは が 4 つになります。

PL-590*T の背面図と PL-3600T の底面図

PL-590*T



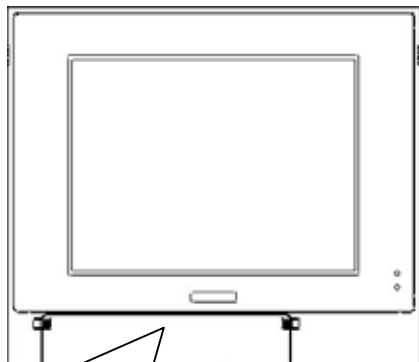
PL-3600T



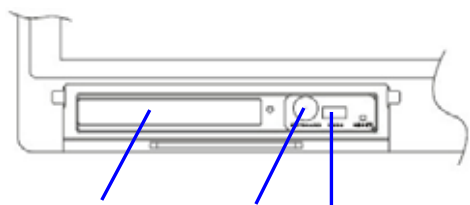
3.1.2 PL-590*T と PS-365*A

PL-590*T と PS-365*A の前面図

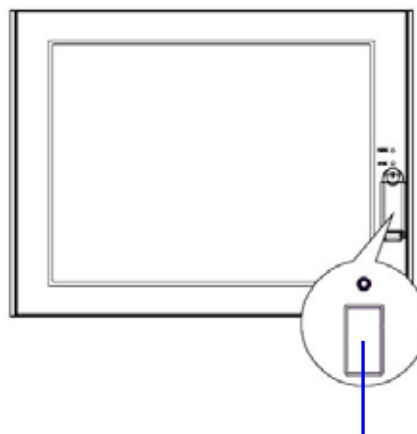
PL-590*T



【フロントメンテナンスハッチ内部】

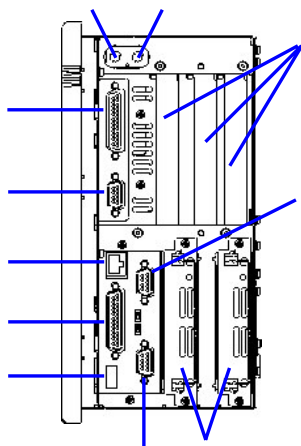


PS-365*A



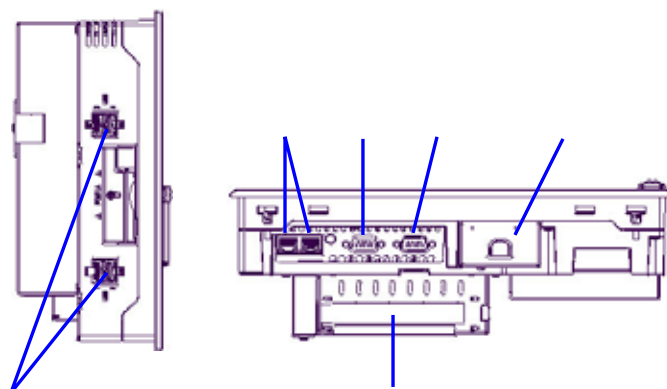
PL-590*T の側面図と PS-365*A の側面・底面図

PL-590*T



PL-5911T の は
1 スロットになります。

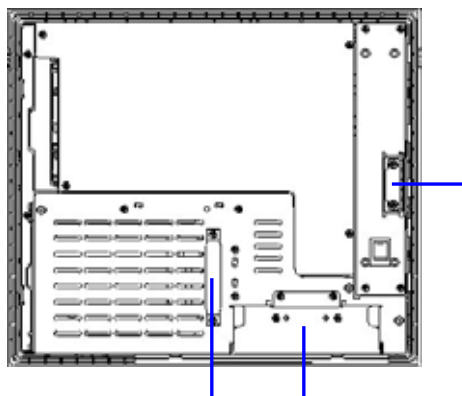
PS-365*A



PS-3651A には がありません。

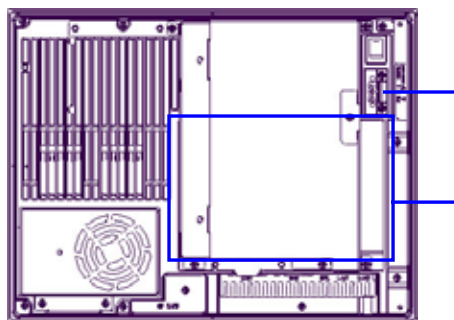
PL-590*T と PS-365*A の背面図

PL-590*T

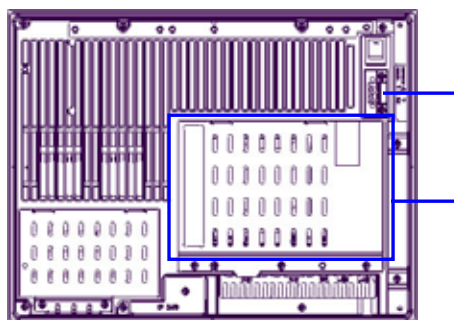


の HDD ユニットインターフェイスは
ディスクカバー内部にあります。

PS-3650A



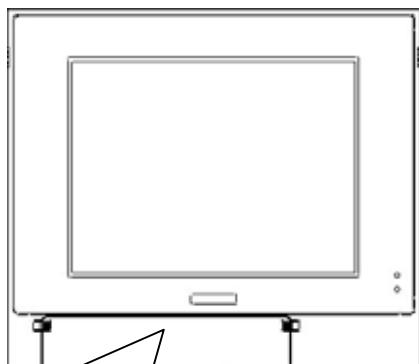
PS-3651A



3.1.3 PL-590*T と PS-345*A

PL-590*T と PS-345*A の前面図

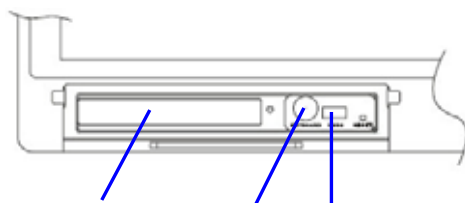
PL-590*T



PS-345*A

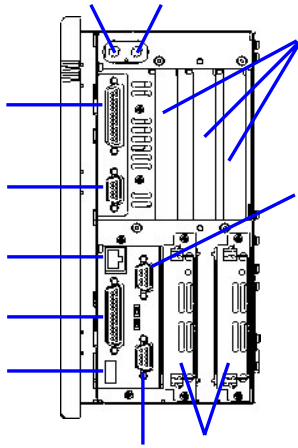


【フロントメンテナンスハッチ内部】

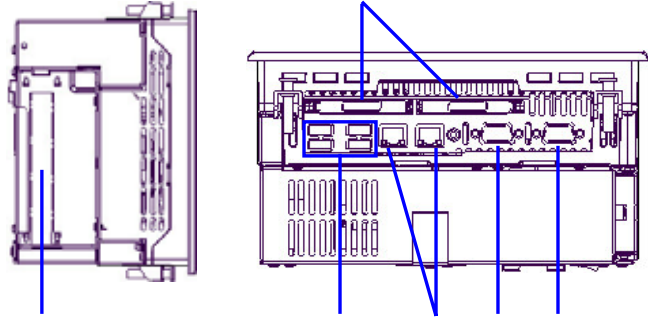


PL-590*T の側面図と PS-345*A の左側面・底面図

PL-590*T



PS-3450A

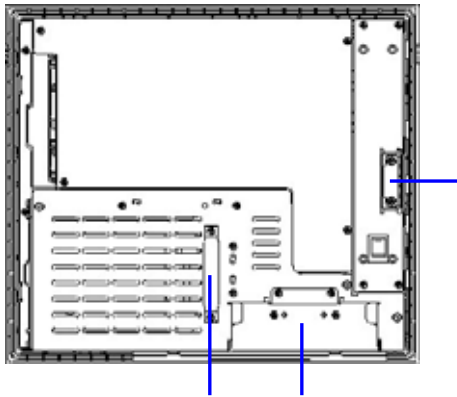


PL-5911T の は
1 スロットになります。

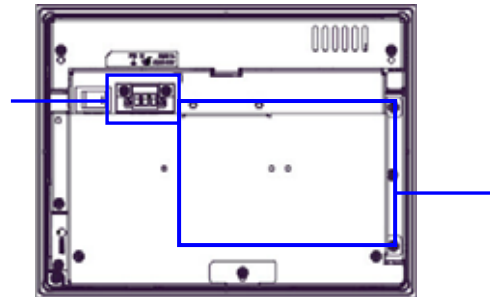
PS-3451A には がありません。

PL-590*T と PS-345*A の背面図

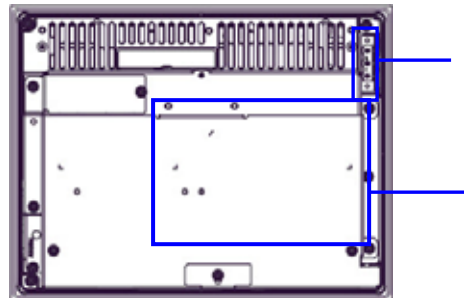
PL-590*T



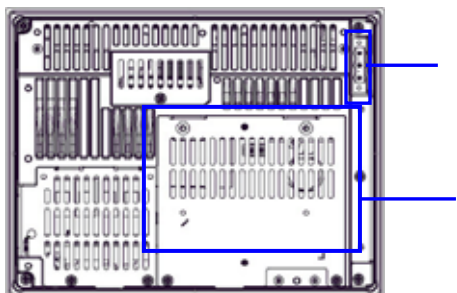
PS-3450A-T41



PS-3450A-T41-V24



PS-3451A

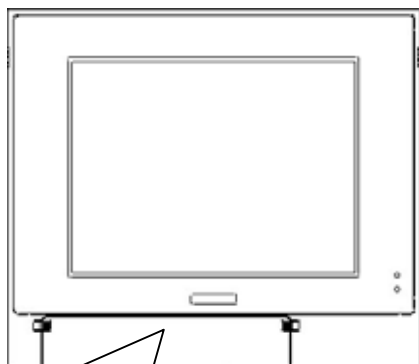


の HDD ユニットインターフェイスは
ディスクカバー内部にあります。

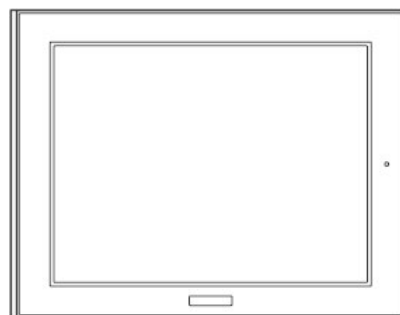
3.1.4 PL-590*T と FP-3500T

PL-590*T と FP-3500T の前面図

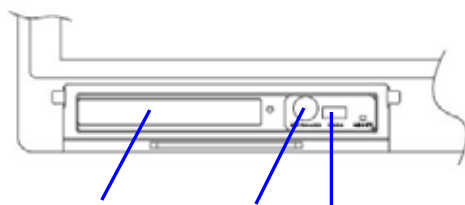
PL-590*T



FP-3500T

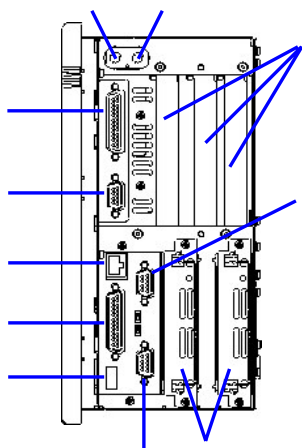


【フロントメンテナンスハッチ内部】

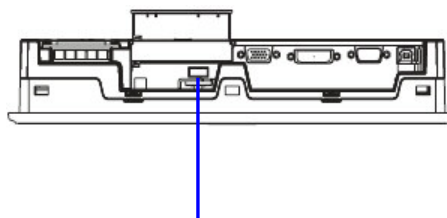


PL-590*T の側面図と FP-3500T の底面図

PL-590*T



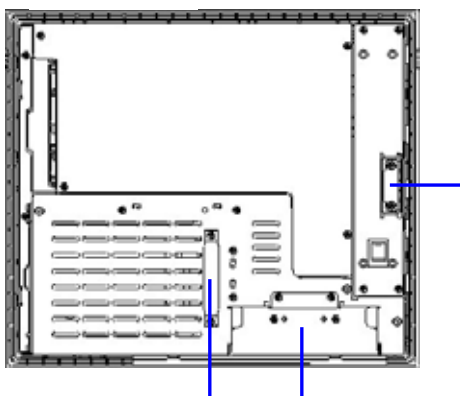
FP-3500T



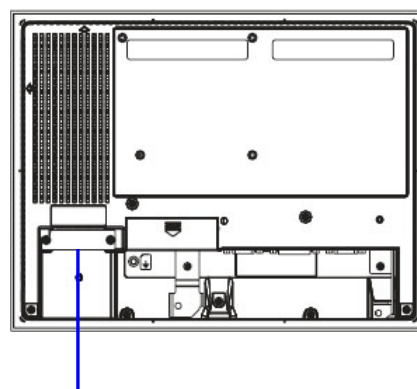
PL-5911T の は
1 スロットになります。

PL-590*T と FP-3500T の背面図

PL-590*T



FP-3500T



3.1.5 各インターフェイスの名称(PL3000/PS3000/FP3000 シリーズ共通)

	PL-590*T	PL3000/PS3000 シリーズ
	FDD 前面ブランクパネル	無
	キーボード(PS/2)	無
	USB(USB2)	USB
	キーボード(PS/2)	無
	マウス(PS/2)	無
	プリンタ	無
	シリアル(RS-232C)	
	イーサネット	
	RAS	
	USB(USB1)	USB
	シリアル(RS-232C、+5V 切替可)	シリアル(RS-232C/RS-422/RS-485)
	シリアル(RS-232C、+5V 切替可)	
	HDD / CF カードユニット拡張スロット	HDD スロット / CF カードスロット
	拡張スロット	
	CD-ROM ドライブ RS-232/RS-485 変換ユニット	無
	FDD 背面ブランクパネル	無
	電源入力用端子台	電源コネクタ

3.2 CPU について

PL-3600T は BTO メニューで CPU を Intel® Core™ Duo 2.0GHz から Intel® Celeron® M 440 1.86GHz へ変更できます。詳しくは最寄りの営業所または、販売代理店へお問い合わせください。

3.3 メインメモリについて

PL3000/PS3000 シリーズは PL-590*T とメモリの種類が異なるため、PL-590*T のメモリをそのままお使いいただくことはできません。また PL-3600T は Windows の仕様により、4G バイトのメモリを搭載しても利用可能なメモリ領域は約 3.5G バイトまでになります。

3.4 パネルカット寸法 / 外形寸法について

PL-590*T と PL3000/PS3000 シリーズ、FP-3500T はパネルカット寸法や外形寸法が異なります。お客様の環境に適合するかあらかじめご確認ください。

3.5 プリンタ、PS/2、FDD、シリアルインターフェイスについて

PL3000/PS3000 シリーズにおいてプリンタ、キーボード、マウス、フロッピーディスクドライブを接続したい場合は、USB 対応のものをご利用ください。またセントロニクスインターフェイス準拠のプリンタの場合は、市販のセントロニクス-USB 変換機を使用することで接続できます。

シリアルインターフェイス内蔵の機器を接続する場合も、同様に市販のシリアル-USB 変換ケーブルなどをご利用ください。 [3.12 参照](#)

3.6 RAS インターフェイスについて

RAS インターフェイスは PL3000/PS3000 シリーズが D-Sub 9 ピンのメス、PL-590*T が D-Sub 25 ピンのオスとなっており、ピン配列やオス/メスの形状が異なるためケーブルの再結線が必要です。

3.7 ハードディスクについて

PL3000/PS3000 シリーズは PL-590*T のハードディスクとインターフェイス規格が異なります。また、OS プリインストールタイプのハードディスクもそれに伴い、PL3000/PS3000 シリーズ専用のものになりますので、ご注意ください。

3.8 DVI-I インターフェイスについて

PL-3600T のモニタとデュアル出力する場合、DVI モニタは接続できません。RGB 変換ケーブルを使用し、アナログ RGB モニタを接続してください。

3.9 拡張スロットについて

PL3000/PS3000 シリーズは ISA バスに対応していません。ISA バスボードを使用したい場合、FP-3500T に ISA バス対応の PC を接続してください。PL-3600T は BTO メニューで PCI バススロットを 2 スロットまたは 4 スロットから選択できます。詳しくは最寄りの営業所または、販売代理店へお問い合わせください。

3.10 FP-3500T の USB インターフェイスについて

各種ホストの間でタッチパネルデータの送信、および USB-HUB のアップストリームポートに使用されるインターフェイス用コネクタです。Windows 2000 (SP4)、Windows XP (SP1 以降) に対応しています。

3.11 オプション品について

PL3000/PS3000 シリーズでも使用できる PL590*T 用オプション品は以下の通りです。

オプション品	型式	内容
CF カード	CA3-CFCALL/128MB-01	TYPE1 128M バイトの CF カードです。
	CA3-CFCALL/256MB-01	TYPE1 256M バイトの CF カードです。
	CA3-CFCALL/512MB-01	TYPE1 512M バイトの CF カードです。
	CA6-CFCALL/1GB-01	TYPE1 1G バイトの CF カードです。
RS-232C/RS-485 変換ユニット	PL-RC500	RS-232C インターフェイスを RS-485 インターフェイスに変換するユニットです。
インダストリアル HUB	SPIDER8TX-PRO	産業用イーサネット HUB DC24V
取り付け金具	CA3-ATFALL-01	PL の取り付け時に使用する金具です。

PL-3600T の COM2、PS-365*A の COM1、PS-345*A の COM2 に使用できますが、本体にコネクタ固定ができるのは PS-365*A のみです。ご注意ください。

3.12 周辺機器の動作確認一覧

PL3000 / PS3000 シリーズの Windows 環境において、動作確認を行った周辺機器の一覧を以下の URL にて紹介しています。置き換えの際にご参照ください。

<http://www.proface.co.jp/otasuke/qa/connect/pl/connect.htm>

第4章 ソフトウェアの互換性について

4.1 機種別対応 OS

各機種が対応する OS は以下の通りです。

	MS-DOS	Win95	Win98SE	WinNT	Win2000		Win XP		Win XPE	
					日英	ML	日英	ML	日英	ML
T11/T41			×	×	×	×	×	×	×	×
T12/T42		×				×	×	×	×	×
T12-233		×	×	×	×	×	×	×	×	×
PL-3600T	×	×	×	×	1	1 2			×	
PS-365*A	×	×	×	×	×	×			×	
PS-345*A	×	×	×	×						
FP-3500T 3										

1 OS プリインストール SSD ユニットは販売していません。

2 Core Duo タイプの CPU では OS プリインストール HDD ユニットは販売していません。

3 タッチパネル部分のみの対応状況です。市販 PC を接続する場合、その PC が上記 OS に対応しているか確認してください。

4.2 MS-DOS の互換性

PL3000 / PS3000 シリーズはいずれも MS-DOS には対応していないため PL-590*T の MS-DOS 環境から移行することはできません。

FP-3500T と市販 PC を接続して MS-DOS 環境で動作させる場合、PL-590*T 専用ソフトウェアは使用できませんが、FP-3500T 用のタッチパネル通信プログラムを用意しています。以下のサイトからダウンロードし、FP-3500T と接続する PC にインストールしてください。

一般の MS-DOS ソフトウェアの移行についてはそのソフトウェアの動作環境に準じます。

	URL	ファイル名
FP-3500T 用 タッチパネル通信プログラム	http://www.proface.co.jp/otasuke/download /freesoft/atph.htm	FPATPH_060926.EXE

4.3 Windows の互換性

PL3000/PS3000 シリーズでは PL-590*T 専用ソフトウェアは使用できませんが、同じような機能を持つ別のソフトウェア(マウスエミュレータ含む)を用意しています(4.4 参照)。API-DLL を参照して製作されたソフトウェアは PL3000 / PS3000 シリーズ専用の DLL ファイルでプログラムを組みなおす必要があります。OS、PL3000/PS3000 シリーズ専用ソフトウェアのセットアップ方法は下記にあります各機種のマニュアルをご覧ください。

一般の Windows ソフトウェアの移行についてはそのソフトウェアの動作環境に準じます。

機種名	マニュアル	URL	ページ
PL-3600T	PL3000 シリーズ リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/m anual/hard/pl/PL3000_j.pdf - page=14	14
PS-365*A	PS3650A / PS3651A シリーズ リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/m anual/pdf/PS-365XA_jpn.pdf - page=8	8
PS-345*A	PS-3450A / PS-3451A / PS-3000BA / PS-3001BD リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/m anual/hard/psa/ps345xa-ps300xb_j.pdf - page=8	8

FP-3500T へ市販 PC を接続する場合、PL-590*T 専用ソフトウェアは使用できませんが、FP-3500T 用のマウスエミュレーションソフトウェアがあります。以下のサイトからダウンロードし、FP-3500T と接続する PC にインストールしてください。

	URL	ファイル名
FP-3500T 用マウス エミュレーションソフトウェア	http://www.proface.co.jp/otasuke/download /freesoft/tp_driver_upddver3.htm	UPDD_30846P.EXE

4.4 PL-590*T との専用ソフトウェア比較

機種	対応 OS	グラフィック アクセラレータ ドライバ	Audio	キーボード エミュレータ	RAS	LAN	Chipset	ATA	バックライト セーバ
T11/T41	MS-DOS	×	×		×	×	×	×	×
	Win95		×				×	×	
T12/T42	MS-DOS	×	×		×	×	×	×	×
	Win98SE		×				×	×	
	WinNT		×				×	×	
	Win2000		×				×	×	
T233	MS-DOS	×	×		×	×	×	×	×
PL-3600T	Win2000							×	
	WinXP							×	
	WinXPE	×	×			×	×	×	
PS-365*A	WinXP								
	WinXPE	×	×			×	×	×	
PS-345*A	Win2000							×	
	WinXP							×	
	WinXPE	×	×			×	×	×	

技術的なお問合せ

サポートダイヤル(技術相談)		サービスリペアセンター(修理受付)
平日 9:00 ~ 17:00	大阪 06-6613-3115 東京 03-5821-1105 名古屋 052-932-4093	TEL 06-6613-1638(平日 9:00 ~ 17:00) FAX 06-6613-1639 http://www.proface.co.jp/repair/
平日 17:00 ~ 19:00 土日祝 9:00 ~ 17:00	大阪 06-6613-5982	

お役立ちサイト「おたすけ Pro！」(会員登録無料)

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

「おたすけ Pro！」会員なら、Pro-face 製品の「？」をインターネットで完全サポート！

デジタルのホームページ www.proface.co.jp

株式会社 **デジタル**

本社 〒559-0031 大阪市住之江区南港東 8-2-52

TEL 06-6613-1101(代) FAX 06-6613-5888

製品のご用命は・・・

2009.8 Digital Electronics Corporation All rights reserved.